

関門海峡 光の架け橋メガトリップエリア構築事業実施にあたっての実現可能性調査 検討結果

事業名	地域名
関門海峡 光の架け橋メガトリップエリア構築事業	山口県下関市 福岡県北九州市

レガシー形成の最終着地点
関門海峡の雄大な自然景観や四季折々の食材、両岸に点在する日本遺産等の歴史的建造物群、関門橋を始め現代の人工的建造物など多くの観光資源を有する関門エリアを、新たな技術などの導入により陸海空で強く結び、回遊性とレガシーの拠点性を高め、行政区域を越えた一大観光エリアを形成し当該地区全体の活性化を図る。

レガシー形成のスケジュール
令和5年3月：各事業の実施可能性調査等の完了 令和5年度：メガジップラインの基本設計等開始 関門海峡メガトリップエリア形成推進に向けた、推進組織の立ち上げ・運営 令和6年度：火の山地区における展望デッキ、アスレチック、キャンプ場供用開始（火の山） 令和7年度以降：あるかぼーと地区星野リゾート「リゾナーレ下関（仮称）」完成 門司港レトロ地区臨海部開発事業完了 関門海峡メガジップラインの供用、ジップラインと連携したソフト施策の整備 ドローンタクシーの供用

想定する連携団体・役割
行政機関＝下関市及び北九州市及び国機関：各事業計画等調整、地元観光行政調整等、各開発調整等 民間事業者＝関門DMO・関門港湾観光振興協議会のメンバー：関門連携による観光企画 KMアドベンチャー：メガジップライン整備 関門海峡観光推進協議会及び関門観光営業企画担当者会議：観光企画協力

実現可能性調査の検証内容及び結果
<ol style="list-style-type: none"> 関門エリアにおける観光上の現状把握 <ul style="list-style-type: none"> 関門エリアの観光資源について、関門景観計画における関門形成地域を対象に「自然」「歴史」「社会」「景観」「文化」の側面から整理するとともに、北九州市、下関市及び関門連携に関わる各種計画等の概要について整理。 「関門海峡・光の架け橋メガトリップエリア構築事業」の実現性の検討 <ul style="list-style-type: none"> 上記の整理結果及び関連する地域の動向から、当エリアの将来像・基本方針・施策展開・関連施策を検討するとともに、本事業全体の誘客効果について定量的な検証、推進体制の検討を実施。 本事業における新たな取組みの具体的調査及び検討 <ul style="list-style-type: none"> メガジップラインについて、他都市における類似事例や最新技術の整理、法的規制の検証、技術的手法の調査検討、概算事業費の検討、関係機関との調整、課題等の整理を実施。 ドローンタクシーについて、開発状況の整理、導入に向けた課題の整理、ロードマップの作成を実施。 その他、回遊性を高めるための多様な移動手段について、観光地における新たなモビリティサービスの概要を整理し、グリーンズローモビリティについて導入の検討を実施。 将来的に持続可能な観光地経営のための提案 <ul style="list-style-type: none"> 将来的に持続可能な観光地経営のための提案として、「関門海峡メガトリップエリア構想の実現に向けて」「メガジップライン整備促進に向けて」「各種施策の推進に向けて」の視点から整理。 協議会の開催支援 <ul style="list-style-type: none"> 本業務実施にあたっての関係機関（下関市・北九州市関連各課、関門DMO等）との調整と情報共有等の場として、「令和4年度関門メガトリップエリア構築推進協議会」を円卓会議形式で全4回開催・運営。 スケジュールの作成 <ul style="list-style-type: none"> 主な施策（推進体制の立ち上げ、メガジップライン、ドローンタクシー、新たなモビリティサービス、その他観光関連関連施設事業、関連計画等）等の推進スケジュールについて整理。

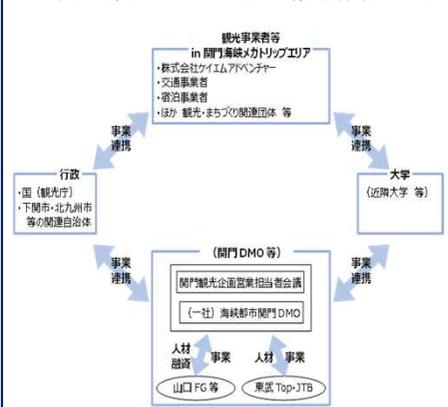
独自性・旅行者を惹きつける要因・要素
関門エリアは、国際航路である関門海峡は古代から交流・物流の要衝で、国内外の人とモノが行き交う重要な拠点であり続けており、自然・歴史・社会的資源が重層的に広がり共存し、海峡を跨いだイベントが多数行われている魅力的なエリアである。 当エリア内の主要な拠点を、既存の渡船・関門橋・関門トンネルに加え、海峡を横断する国内最大規模のメガジップラインを始め、ドローンタクシー・ウォーターフロント往来新交通システムなど新たな周遊手段を含め陸海空で結び周遊を促進することで、相乗効果を発揮し、唯一無二の独自性を持った旅行者を惹きつけるメガトリップエリアが形成される。

実現に向けて必要な予算規模・調達見込み
■想定事業費： ①ジップライン 10数億（設計施工） ②ドローンタクシー F/S調査等（3千万～） ③その他重点施策 F/S調査等（5千万～） ■活用が想定される補助金・交付金： 観光庁補助金・地方創生交付金等 ■ハード・ソフト事業等の内容： ジップライン設計施工・管理運営・ツアー造成、ドローンタクシー実証実験 等

▼「関門海峡光の架け橋メガトリップエリア」のトピイメージ



▼関門海峡メガトリップエリア推進体制イメージ



▼主な施策等の推進スケジュール（案）

項目	0年目	1年目	2年目	3年目	4年目
本調査の実施（関門海峡メガトリップエリア構築事業検討）	→				
「持続可能な観光推進モデル事業」の実施					
推進体制の立ち上げ	→				
持続可能な観光地経営のための現状把握	→				
事業者・住民との連携による計画策定	→				
持続可能な観光地経営計画の実行	→				
メガジップライン					
施工協議及び設計	→				
建設		→			
運用			→		
ドローンタクシー・新交通システム					
基本構想・事業化検討	→				
実施・運営体制協議		→			
火の山地区観光施設再編事業					
展望デッキ、アスレチック、キャンプ場等	→				
その他の施設		→			
港湾局本港地区再編事業					
調査・設計・建設	→				
下関あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン					
「リゾナーレ下関（仮称）」（下関市湾岸部 星野リゾート関連プロジェクト）	→				
門司港レトロ・和布刈地区アクションプラン（予定）	→				